

平成23年度

年間活動報告



金光教全国信徒会

目 次

23年度	活動方針	1
23年度	活動方針の具体的方途	2
23年度	活動実施計画一覧表	3
23年度	主要活動計画	4
22年度	主要活動報告	5
22年度	諸会議報告	
	① 第47回 常任委員会	6
	② 第48回 常任委員会	6
	③ 第49回 常任委員会	7
	④ 臨時 常任委員会	7
	⑤ 第22回 委員総会	8
	⑥ 第23回 委員総会	8
	⑦ 各部会・全体会議	9
	⑧ 第11回 活動運営協議会	10
	⑨ 役員会（部会）	12
	⑩ 布教推進会議	13
22年度	教区信徒会 主行事活動報告	14
22年度	歳入・歳出 決算書並びに監査報告	20
23年度	歳入・歳出 予算書	21
22年度	「あいよかけよ」誌 損益計算書並びに監査報告	22
23年度	「あいよかけよ」誌 損益計算予算書	23
22年度	全国信徒会協力会 収支決算書並びに監査報告	24
23年度	全国信徒会協力会 収支予算書	25
23年度	全国信徒会 委員・役員 名簿一覧	
	① 教区選出委員・特選委員 名簿	26
	② 委員役職・相談役・監事・参与及び当局主管等 名簿	27
	③ 全国信徒会協力会・「あいよかけよ」誌関係 役員名簿	28

※ お知らせとお願い 「あいよかけよ」誌の購読のお願いとお申し込み方法

※ 全国信徒会ホームページ等のご案内

平成23年度 全国信徒会 活動方針

活動テーマ 「^{かみひと}神人」を現し、お道を伝える

金光教全国信徒会
委員長 原田 幸次

今、我が国は危機的状況下にあります。経済はバブル崩壊後、あらゆる改革がなされたにも関わらず、財政赤字は世界一となり、未だ、デフレ不況下にあります。失業者は増え続け、自殺者は12年間、3万人を下らず、モラルの低下は大人の世界のみならず子どもたちにも及び、学級崩壊や陰湿ないじめによる自殺も後を絶ちません。また、親族間の悲惨な事件や無差別殺人など、これまで無かった事件が多発しています。このような時代社会に生きる私共は、目をそむけず、しっかりと見据え、なすべき信仰的役割を求め、信徒会活動を通して取組んでまいりたいと存じます。

今年度の教団基本方針は、

世界・人類の助かりに向けて、金光大神の信心を求め現す

—この道のおかげの自覚をもとに、信心生活を進め、『神人の道』を開く—

活動方針は、

- 1 結界取次の充実と助かりの実現
- 2 「あいよかけよの生活運動」の推進
- 3 「教団の布教」の推進

であります。

全国信徒会では、われわれが担うべき、役割を「活動プロジェクト」でアンケート調査を行い、収集分析し、その結果、家族をはじめ周囲の人々への「布教推進」に取り組むことが最大のテーマであると課題化しました。更に、その具体的方途として、信仰実践と布教の基盤である家庭を預かる女性信奉者の組織運営への参画こそが必要不可欠との結論に達し、女性ネットワークを立ち上げました。私共は、一人ひとりの生活の上に「神人」を現すと共に、「人の助かり」を祈り、この尊い「お道」を伝え広めて行くことを全国信徒会が担うべき課題と定め、諸活動を通して取組んでまいりたいと願っています。「活動推進プロジェクト」は、昨年度をもって収束し、布教への取り組み特化し「布教推進会議」として発足します。また新たな展開として、青少年と共に、命の大切さを尊び、多様な価値観の違いを認め、祈り合う「世界平和祈願集会」の開催方途を求めてまいりたいと存じます。

今年度の全国信徒会は、「『神人』を現し、お道を伝える」を今年度の活動テーマに掲げ、「北四・中央・西南ブロック信心研修会」、「新VE活動」、また、委員の信心研修としての「修徳殿入殿」を行います。そして、新たに新出発いたしました「女性ネットワーク」を通して未だ女性部の無い教区に結成を願い、活動テーマの実が挙げますよう「信心興隆」と「人材育成」に取組ませて頂きたいと存じます。併せて全国信徒会の会報「あいよかけよ」誌におきましても、「文書布教」のお役に立てる紙面づくりに取組んでまいりたいと存じます。

平成23年度 活動方針の具体的方途

1. 「ブロック信心研修会」の開催

北四・中央・西南の3地区において「ブロック信心研修会」を開催する。

- 開催テーマ 「神人」を現し、お道を伝える
- 開催の願い 組織活動の活性化と布教推進を願うと共に、女性信徒の結集をはかる

2. 「女性ネットワーク」の取組み

女性信奉者のネットワーク及び信心興隆・人材育成を目指す。

- 教区・地方信徒会などの活動状況を「あいよかけよ」誌に掲載
- 女性信奉者の組織活動及び人材の実態調査（アンケート方式）
- 教区女性部結成への働きかけ
- ネットワーク化のための企画会議の開催
- 一泊信心研修会の開催

3. 新V E 活動（belie Ve）への取組み

3年間の試行期間によって明確になった方向性に沿って、次のように取組む。

- (1) 活動の方向性（若い世代への信心継承にお役に立つ活動とする）
- (2) 主な方法
 - 若い世代への働きかけ（交流対話・社会活動・イベント・広報など）
 - 地域連帯・他活動との連携（全国信の他活動、各V E活動との連携・相互啓発）
- (3) 本年度は、次の様な活動に取組む
 - ① 先行モデルとしての首都圏V E（交歓会2回開催）
 - ② ネットを活用した無料書籍の出版
 - ③ 地域での活動と連携（広島・京都・首都圏）

4. 「布教推進会議」の取組み

- ① 布教推進の方途をさぐる
- ② 布教意欲高揚への取組み（「布教実践項目」の徹底を図る）

5. 修徳殿入殿の取組み

信徒会委員の信心興隆・ご用精神の涵養を願って。

6. 「世界平和祈願に関するプロジェクト」を立ち上げる

7. 「あいよかけよ」誌の会報・文書布教としての充実展開

- 編集及び記事内容の充実
- 購読者拡大の推進
- 発行のための収支の見直しと財源の確保

8. 活動財捻出の検討

9. 育成部との意見交換会の開催

平成23年度 全国信徒会 活動実施計画一覧表

平成23年1月1日～12月31日

会議・行事名	開催日時	開催場所	備考
部長会	1月8日(土) 13:00～17:00	光風館	「活動方針の具体的方途」の推進について
新年懇談会	1月8日(土) 18:00～20:00	土佐家	育成部との懇談
部長会	1月9日(日) 9:00～12:00	光風館	活動実施計画について
第50回常任委員会	2月20日(日) 13:00～17:00	光風館	役割分担・活動方針・計画内容の確認
第24回委員総会	3月5日(土) 13:00～15:30	やつなみホール	決算報告
事業部会	3月5日(土) 15:30～17:00	やつなみホール	あいよかけよ誌について
各部会	3月6日(日) 9:00～12:00	やつなみホール	活動推進について
天地金乃神大祭	4/1(金) 13:30・4/3(日) 9:30 4/7(木) 13:30・4/10(日) 13:30	本部祭場	ご用奉仕
修徳殿入殿	5月28日(土)～5月29日(日)	ご霊地 修徳殿	全国信徒会委員対象
第51回常任委員会	6月11日(土) 13:00～17:00	本部教庁会議室	活動方針の具体的施策の推進について
部長会	6月12日(日) 9:00～12:00	本部教庁会議室	次年度活動方針及び計画について
教団独立記念祭	6月12日(日) 13:30～	本部祭場	ご用奉仕
事業部会	8月5日(金) 13:00～14:00	本部教庁会議室	あいよかけよ誌について
各部会	8月5日(金) 14:00～17:00	本部教庁会議室	活動進捗の確認
全体会議	8月6日(土) 9:00～12:00	本部教庁会議室	次年度活動計画について
部長会	8月6日(土) 13:00～17:00	本部教庁会議室	次年度活動方針及び計画について
第64回 少年少女全国大会	8月6日(土) 13:00～17:00 8月7日(日) 10:00～14:00	ご霊地周辺	ご用奉仕 ご用奉仕(委員長・副委員長・役員)
部長会	9月10日(土) 14:00～17:00	鹿児島	当年度・次年度問題点の検討
生神金光大神大祭	10/2(日) 9:30・10/4(火) 13:30 10/7(金) 13:30・10/10(月) 13:30	本部祭場	ご用奉仕
部長会	11月12日(土) 13:00～17:00	本部教庁会議室	次年度活動計画について
事業部会	11月13日(日) 9:00～10:00	本部教庁会議室	あいよかけよ誌について
各部会	11月13日(日) 10:00～12:00	本部教庁会議室	次年度活動計画について
第52回常任委員会	11月13日(日) 13:00～17:00	本部教庁会議室	委員総会提出議題検討
第12回活動運営協議会	12月10日(土) 13:00～17:00	本部教庁会議室	
第25回委員総会	12月11日(日) 9:00～12:00	本部教庁会議室	活動方針・予算案等
布教功労者報徳祭 並びに金光鑑太郎君20年祭	12月11日(日) 13:30～	本部祭場	ご用奉仕

ブロック研修会	6月25日(土)～6月26日(日)	秋田(中止)	北四ブロック(東北教区担当)
	7月9日(土)～7月10日(日)	愛知	中央ブロック(東海教区担当)
	9月11日(日) 12:00～16:00	鹿児島	西南ブロック(南九州教区担当)
女性ネットワーク研修会	6月12日(日)～6月13日(月)	光風館	女性ネット委員担当
新 V E 活動	新VE推進者による情報交換・相互啓発の場を設け、全国信徒会としての情報共有、連帯意識を醸成する		
	若い世代の未信者に向けた発信(無料出版サイトPubooなどの活用)		
布教推進会議	布教実践項目の実施推進		
	布教推進に関する調査・研究・推進		
女性ネットワーク	全員が集い情報交換と研修会の開催		
	各ブロック研修会に積極的に関わり人材発掘に努める		
世界平和に関するプロジェクト	企画内容の計画立案		
	各種団体との協議打合せ		

平成23年度 主要活動計画

ブロック信心研修会

研修テーマ：「神人」を現し、お道を伝える

(1) 北四ブロック 一喜びの道 担当－東北教区信徒会

日 時：平成23年6月25日(土) 14:00～26日(日) 13:00

場 所：プラザホテル山麓荘（秋田県・田沢湖高原温泉） TEL 0187-46-2131

開催テーマ：「神人」を現し、お道を伝える

◆ 3月11日に発生した東日本大震災のため、中止となりました。

(2) 中央ブロック（東海教区－第24回信心道場併催） 担当－東海教区信徒会

日 時：平成23年7月9日(土) 13:00～10日(日) 12:00

場 所：天の丸（愛知県額田郡幸田町大字遠峰10） TEL 0564-62-1751

開催テーマ：「神人」を現し、お道を伝える

講 話：講師 静岡県・静岡教会長 岩崎道與先生

講 題 「神を世に」

(3) 西南ブロック 担当－南九州教区信徒会

日 時：平成23年9月11日(日) 12:00～16:00 （一日型）

場 所：鹿児島市勤労者交流センター（キャンセビル8階） TEL 099-285-0003

開催テーマ：「神人」を現し、お道を伝える

第1部：講話 講師 東京都・芝教会長 宇都木あけみ先生

講 題

第2部：体験発表（熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県、4県から女性信奉者による）

(4) 女性ネットワーク研修会 担当－女性ネットワーク

日 時：平成23年6月12日(日) 16:00～13日(月) 12:00

場 所：霊地金光 金光北ウイング「光風館」 TEL 0865-42-7008

6/12 各地の活動状況報告、女性ネットワーク全国大会開催の検討

6/13 信心研修 講話 講師 岡山県・邑久教会長 小林 眞先生

委員 総 会	第24回 3/5(土)・第25回 12/11(日)
常任委員会	第50回 2/20(日)・第51回 6/11(土)・第52回 11/13(日)
活動運営協議会	第12回 12/10(土)
部 長 会	1/8(土)～9(日)・6/12(日)・9/10(土)・11/12(土)
事 業 部 会	3/5(土)・8/5(金)・11/13(日)
布教推進会議・新V E委員会・世界平和に関するプロジェクト・女性ネットワーク会議 (随時開催)	

平成22年度 主要活動報告

1. ブロック信心研修会

(1) 北四ブロック (担当-信越教区)

日 時：6月19日(土) 13:30~22:00 参加人員：207名
場 所：富山市「富山第一ホテル」
テーマ：「神人の道を現し伝える」・サブテーマ「信心の喜びを伝えていこう」
第1部：パネルディスカッション (コーディネーター1名・パネラー6名)
第2部：講 演 「神人の道を現し伝える」
講 師 金光教育成部長 岡成敏正先生
第3部：交流の集い (余興 大正琴演奏・踊りなど)

(2) 中央ブロック (担当-西近畿教区)

日 時：9月11日(土) 13:30~16:30 参加人員：370名
場 所：神戸市「兵庫県民会館ホール」
テーマ：「神人の道を現し伝える」 サブテーマ「よろこびが伝わる生き方を求めて」
教 話：「神様の生まれる信心生活を」
講 師：三重県・日永教会長 松江孝行先生
信心体験発表：「神様に喜んでいただくために」
発表者：中谷智美氏 (五十鈴川教会信徒)
コーラス：金光教兵庫合唱団

(3) 西南ブロック (担当-北九州教区)

日 時：6月20日(日) 12:00~16:00 参加人員：709名
場 所：北九州市「北九州芸術劇場」
テーマ：「神人の道を現し伝える」 サブテーマ「求めよう 広げよう 信心の喜びを」
講 話：「信心を語る」現代世界と金光教・信心を語る／信心が語る
講 師：関西大学文学部教授、関西福祉大講師、教学研究所嘱託
宮本要太郎先生
パネルディスカッション：パネラー 女性信奉者-4名

(4) 女性ネットワーク研修会

日 時：6月13日(日) 16:00~14日(月)12:00 参加人員：6/13-13名
場 所：霊地金光・金光北ウイング「光風館」 6/14-10名
講 話：「二代金光様の奥様について」
講 師：金光英子先生

平成22年度 諸 会 議 報 告

常任委員会

① 第47回 常任委員会

日 時：平成22年1月9日(土) 13:00～17:00

場 所：本部教庁 4階中会議室

出席者：委員長1名・副委員長2名・常任委員12名・委員2名・相談役2名

編集長1名

計20名

事務局1名

当 局：育成部長・職員2名

議 題：1. 平成22年度 活動方針及び具体的施策について

(1) 平成22年度の活動方針推進について

「信心の道」を現し、伝える。

(2) 活動推進プロジェクトの今後の展開に関する件「布教推進」を軸に据えていく

(3) 新VE計画（三年目の具体的な取組みについて）「若い世代・信心の継承」

(4) 「あいよかけよ」誌の全体の流れの確認と業務部長の位置付け

全国信徒会の「会報」と文書布教としての充実展開を計る。

(5) 女性ネットワーク、今後の推進に関する件

企画会議の開催、女性集会「あいよかけよ」誌に掲載、活動情報の発信。

(6) 全国信徒会10周年記念誌刊行に関する件（企画案の検討、6月刊行予定）

2. 平成22年度 活動計画（行事日程の確認）に関する件

3. 平成22年度 収支予算執行に関する確認の件

② 第48回 常任委員会

日 時：平成22年6月12日(土) 13:00～16:30

場 所：本部教庁 4階中会議室

出席者：委員長1名・副委員長3名・常任委員13名・委員2名・編集長1名

当 局：育成部長・職員1名

計20名

事務局1名

議 題：1. 平成22年度 活動方針及び具体的施策の推進について

(1) ブロック信心研修会の進捗状況報告（各担当教区）

北四（6/19～20 富山市）・西南（6/20 北九州市）・中央（9/11 神戸市）

(2) 活動推進プロジェクトの今後の活動日程に関する件

「調査報告書」を作成したが、今後の方向性と具体的な内容の検討。

(3) 新VE活動推進に関する件（具体的な活動計画）

(4) 「あいよかけよ」誌の拡販に関する件

暑中広告の募集、拡販努力がでてきている、ブロック信心研修会でPR

(5) 女性ネットワークの今後の活動計画に関する件

6/13(日)～14(月) 金光北ウイング「光風館」

6/13 各地の活動状況 6/14 講演 講師 金光英子先生

2. 平成23年度 活動方針と方途・活動計画に関する意見交換

全国信徒会 組織図についての確認、業務部の位置付け

「あいよかけよ」誌、独立した組織へ（収益事業）税務申告する報告で検討。

③ 第49回 常任委員会

日 時：平成 22 年 9 月 12 日(日) 9：10～12：15

場 所：神戸市・兵庫県民会館 会議室

出席者：委員長 1 名・副委員長 2 名・常任委員 10 名・委員 4 名・相談役参与 2 名

編集長 1 名

計 20 名

事務局 1 名

当 局：

議 題：1. ブロック信心研修会の報告（各担当教区 北四・中央・西南ブロック）

北四ブロック 6 月 19 日(土)～20 日(日) 富山市・富山第一ホテル 参加者－207名

(1) パネルディスカッション (2) 講演 講師：育成部長・岡成敏正先生

西南ブロック 6 月 20 日(日) 北九州市・北九州芸術劇場（中劇場）

(1) 講演 講師：関西大学教授 宮本要太郎氏 参加者－709名

中央ブロック 9 月 11 日(土) 神戸市・兵庫県民会館 参加者－370名

(1) 信心体験発表 中谷智美氏 (2) 講演 講師 日永教会長 松江孝行先生

2. 平成 22 年度 活動方針の具体的施策の推進について

(1) 活動推進プロジェクトの今後の活動日程に関する件

布教実践項目（三つの標語活用範囲拡大（会報・金光新聞掲載）

霊地：ゲートに横断幕掲出「布教推進」を軸に取組む、教区へどのようにフィードバックできるか、まだ大衆運動にはなっていない。

(2) 新 V E 活動推進に関する件（具体的な活動計画）

若い世代に焦点を絞る方向で、展開していきたい。平成 22 年度においては、首都圏で青年に集まってもらい、いろいろな試みを実施した。

(3) 「あいよかけよ」誌の拡販に関する件（送料を見直す）

購読料の割に送料が高いのではないかとの意見に基づいて見直すこととなった。（売価・送料の検討）購読者数、「拡販」の成果がでてきているが購読者減をカバーしている。まだまだ広告収入に頼っている。

(4) 女性ネットワークの今後の活動計画に関する件

6 月研修会開催を予定、3 ブロック信心研修会でアピールしていく。

3. 平成 23 年度 活動方針と方途・活動計画に関する意見交換

活動方針案については再度検討し、12 月の委員総会において決定する。

4. その他（仮称）「世界平和祈願集会」企画案について（教祖 130 年を目標に）

「世界平和祈願集会」に関するプロジェクトにて、検討していく。

④ 臨時 常任委員会

日 時：平成 22 年 11 月 14 日(日) 13：00～16：45

場 所：本部教庁 4 階中会議室

出席者：委員長 1 名・副委員長 2 名・常任委員 7 名・編集長 1 名

計 10 名

事務局 1 名

議 題：1. 中央ブロック信心研修会報告（9/11 兵庫県民会館 参加者370名）

2. 平成 22 年度 活動推進の具体的施策の推進

活動推進プロジェクトの今後の展開 仮称「布教推進会議」、「あいよかけよ」誌、全般に関わる懸案事項に関して

3. 平成 23 年度 活動方針・方途／活動計画案について

4. 全国信徒会 歳入歳出予算案についての検討

委員総会

⑤ 第22回 委員総会（決算総会）

日時：平成22年3月6日(土) 13:00～16:05

場所：金光北ウイング「やつなみホール」

出席者：委員長1名・副委員長2名・常任委員14名・委員10名・相談役2名・監事1名

編集長1名 計33名 事務局1名

当局：育成部長・職員1名

総会成立 委員総数41名 本人出席27名・委任状7名 計34名他1名

総会成立規約第9条3項委員の過半数をもって成立

議長選出 飯田美子（東中国教区・足守教会）

- 議事：1. 平成21年度 活動報告承認の件 (杉山運営部長) <承認>
2. 平成21年度 歳入歳出決算報告承認の件 (鈴木経理部長) <承認>
3. 同 監査報告 (池田監事) <承認>
4. 平成21年度「あいよかけよ」誌損益計算書報告承認の件 (鈴木経理部長) <承認>
5. 同 監査報告 (井ノ口監事) <承認>
6. 平成21年度 全国信徒会協力会決算報告承認の件 (桐口会計) <承認>
7. 同 監査報告 <承認>
① 平成22年度 活動方針・方途についての確認 (原田委員長)
② 10周年記念誌発行（企画案）に関する検討 (太田総務部長)
③ 平成22年度 ブロック信心研修会進捗状況報告 (担当教区)
④ 新VE活動について (高橋VE代表)

⑥ 第23回 委員総会（予算総会）

日時：平成22年12月12日(日) 9:00～11:05

場所：本部教庁 4階大会議室

出席者：委員長1名・副委員長3名・常任委員14名・委員15名・相談役2名・監事1名

編集長1名 計38名 事務局1名

当局：育成部長・職員1名

総会成立 委員総数41名 本人出席32名・委任状4名 計36名 他1名

総会成立規約第9条3項委員の過半数をもって成立

議長選出 井倉孫二郎（北九州教区・博多教会）

- 議事：1. 平成23年度 活動方針及び具体的方途案承認の件 (原田委員長) <承認>
活動テーマ：「神人」を現し、お道を伝える
(1) ブロック信心研修会（北四・中央・西南） (2) 女性ネットワーク
(3) 新VE活動 (belie Ve) (4) 布教推進会議 (5) 修徳殿入殿（委員対象）
(6) 世界平和祈願集会に関するプロジェクトの立ち上げ
(7) 「あいよかけよ」誌（会報）・文書布教の展開
2. 平成23年度 活動実施計画案承認の件 (杉山運営部長) <承認>
3. 平成23年度 歳入歳出予算案承認の件 (鈴木経理部長) <承認>
4. 平成23年度「あいよかけよ」誌収支予算案承認の件 (鈴木経理部長) <承認>
5. 平成23年度 全国信徒会協力会予算案承認の件 (桐口会計) <承認>
その他 新VE活動 (belie Ve) については、推進者を人選し、推進者会議を開催する。3年間の試行期間を経過し、新年度以降3年間実働期間として展開していく。

⑦ 各 部 会 ・ 全 体 会 議

① 各 部 会 ・ 全 体 会 議

日 時：平成 22 年 3 月 7 日(日) 9:00~12:00

場 所：金光北ウイング「やつなみホール」

出席者：委員長 1 名・副委員長 1 名・常任委員 13 名・委員 9 名・相談役 1 名・参与 1 名
編集長 1 名 計 27 名 事務局 1 名

(1) 特別講演 金光図書館長 金光和道先生

(2) 部 会 運営部・経理部・総務部 各部に分かれて部会を行う。

(3) 全体会議 各部会報告(平成 22 年度の活動方針に基づいて)

運営部 運営部が所管する部署が多くなってきたので、分担する。

経理部

総務部 10 周年記念誌、委員手引書、委員総会資料に関して

※全国信徒会事務所 教庁 7 階に確保できた。

② 各 部 会 ・ 全 体 会 議

日 時：平成 22 年 8 月 6 日(金) 13:00~7 日(土) 17:00

場 所：本部教庁 4 階大会議室

出席者：委員長 1 名・副委員長 3 名・常任委員 12 名・委員 11 名・相談役 1 名

編集長 1 名 計 29 名 事務局 1 名

部会(8/6) 13:00~17:30

各部会毎に分かれて、各所管の項目について検討審議(運営部は、必要に応じて、セッション毎に分かれて行う)

全体会議(8/7) 9:00~11:55

部会報告

総務部 *全国信一運営の手引について (太田総務部長)

作成目的一委員用手引・内容一全国信設立経緯、規約、組織、活動内容、委員名簿など(23 年委員総会に配布する)

*「教区活動報告書」教区独自の行事/地連行事(教区行事として)

*会議用資料について(資料が重複、まとめる)

経理部 *拠出金入金状況(1 教会一平均 1,500 円) (鈴木経理部長)

信徒会の実態が無いところがある、信徒部長不在、教会連合会の理解

*全国信徒会協力会 会員数・口数が減少してきている。

運営部 (1) 活動推進プロジェクト (高橋 P T 代表)

*布教実践項目(3 つの標語の展開)具体的に進めていく。

「あいよかけよ」誌への掲載、実証者一おかげの掲載、金光新聞の紙面に掲載、標語のポスター化など

*全国信徒会委員の信心研修の展開

おかげの実証をあげている教会。修徳殿入殿についての見直し。

委員総会時に、講師招請してはどうか。

(2) 新 V E 活動について(平成 23 年度計画案) (高橋 V E 代表)

*草の根的な活動、20~40 代(年に 1~2 回しか教会に参拝しないが)

仕事も忙しい、信心を作っていこうとする時期、金光教のすばらしさ、

昼食会(11:00~14:00)仲間づくりの接点

*推進者会議の開催

- (3) 女性ネットワーク (飯田代表)
 6/13~14 全体会議 講演 講師・金光英子先生
 西中国「やつなみレディース」を立ち上げた(広島) 参加者-155名
 布教実践項目(3つの標語)の活用、ブロック信心研修会後の話し合い
 平成23年6月に、研修会開催予定
- (4) ブロック信心研修会(北四・中央・西南 3ヶ所で開催する)
 修徳殿入股(平成23年に実施予定)
- (5) (仮)「世界平和祈願集会」について
 プロジェクトを立ち上げる(平成23年よりスタート) 教祖130年(H25)
 共催団体、開催目的・願いなど、課題も多い。

平成23年度 活動方針についての意見交換

青少年の育成(中近畿) 女性信徒・青年へ焦点を当てていくことが必要ではないか。
 個人・新自由主義-自分さえよければよい、「世のため、人のためになる」
 教勢の中にも現われてきている。苦悩にフィットしたものを、運動の中に求めていきたい。

⑧ 第11回 活動運営協議会

日 時：平成22年12月11日(土) 13:00~17:00

場 所：本部教庁 4階大会議室

出席者：委員長1名・副委員長3名・常任委員14名・委員12名・相談役1名・参与1名
 編集長1名 計33名 事務局1名

(1) 佐藤教務総長挨拶

- 平成23年2月15日 教主選挙について
 教主の意義(教主としての役務-5項目)5年任期
 現教主 金光平輝様(4期20年のご神勤)平成23年3月26日(任期満了)
- 平成23年度 教団方針と活動について
 教会活動 結界取次の充実(救済力の向上)・人材育成(教師育成・養成、自己研鑽)
- 教務から、全国信徒会がどう見えているのか。
 信心の共励、御用団体、日常の信心生活基盤がなくては、組織は成り立たない。

(2) 原田委員長挨拶

平成19年より、委員長としての3年間を振り返ってみて、お道の御用にたってきたであろうか。

活動テーマ(教団の方針に基づいて)を設けて、活動を推進してきた。

全国信徒会「道を伝える」活動推進プロジェクトの取組みの中から生まれてきている。

3年間を振り返ってみての総括 事業計画の中に反映していくことが必要であろう。

12月2日~7日まで、通常教団会が開催され、信徒議員として出席してきた。

教規に関して、全国信徒会のことが教規に盛り込まれていない。

教務総長通牒 信徒会連合本部から全国信徒会へ移行(経緯記載)

教規に規定がないための(支障)明確に明記しうて欲しい。(反面自主性が欠如?)

全国信徒会は、生き生きと信心の展開を……ご用団体として)

(3) 信心感話(スピーチ) 東北教区委員長 大川 淳氏(山形県・大山教会)

議 題

1. 平成 22 年度 事業総括 (実施事業報告)

(杉山運営部長)

- 修徳殿入殿 (委員対象) 2月27日～28日に実施されたが、入殿者は6名であった。
- 活動推進プロジェクトは、一応の働きができたので収束し、「布教推進会議」に移行。
- 実践項目 (3つの標語) 10月にアーケードに掲出する。また、「あいよかけよ」誌に掲載 (毎号に掲載)
- ブロック信心研修会が、北四・中央・西南の3ヶ所で盛会裡に開催された。
- 女性ネットワーク (ブロック研修会で活動アピール、6月研修会に開催した)
- 新VE活動 (3カ年間試行期間が終了し、23年度より実行期間に入っていく)

2. 意見・要望

ブロック信心研修会について

平成 23 年度も継続して開催していく。平成 24 年度においては、教祖 130 年未定

開催教区からの参加者は多いが、他教区からの参加者は少ない。

当初は、連合本部から全国信徒会变ったことで、理解してもらうことと、地元の信徒が参加する機会を多くするために3ヶ所開催となった。

開催のための助成金 (30万) を、フィードバックしている。

女性信奉者の結集、北四は範囲が広いので地元以外の参加者が少ない。

開催教区は、準備のために結集して、力を付けている (まとめり)

研修会後の成果はどうか。(この点が一番大切なところではないか)

開催地区内の教会長の協力はどうか (働きかけはどうか)

3. 平成 22 年度 各教区活動実施状況および問題点等の報告

各教区の活動実施内容は、別ページにて紹介いたします。(略)

南九州 教区が一つになって活動しにくいので、各連合会が主体となっている。

「女性の集い」各地連で開催している。

西中国 女性部の立ち上げ「やつなみレディース」 会議出席者旅費の捻出 (財)

西近畿 各連合会の信徒数減少、会費納入が難しい教会がある

中近畿 青少年の育成 (3カ年計画) 教祖 130 年青少年少女大会行進 200 名参加目標

東 海 信心道場 (マンネリ化)

信 越 23 年 7 月 教区のレディースの会発足予定

東 北 教区信徒集会移動時間・費用 (参加者の負担大きい)

関 東 信徒の新しい交流の場「e～VE」を3月に立ち上げた。

POINT 1. 女性信奉者の結集、 女性の会 (レディースの発足)

2. 財の問題 (教区活動費、委員交通費の捻出、参加者の行動費)

3. 教務センターとの連携

4. 青少年の育成 (信心の継承)

5. 教区 (地域環境、範囲が広い、教区活動がしにくい、交通の便が悪い)

⑨ 役員会(部会)

日時：平成22年1月10日(日) 8:35～12:10 (育成部との懇談会)

場所：本部教庁 4階中会議室

出席者：委員長1名・副委員長1名・総務部長・運営部長・経理部長3名(業務部長1名)

当局：育成部長1名・職員2名 計9名 事務局1名

原田委員長

連合本部時代には、毎年定期的に当局との懇談会を行っていた。全国信徒会としては育成部との懇談会を行っていくこととなったので定期的に行っていきたい。また、お道のためにお役に立っていきたく願っている。全国信徒会は、教信一体となつての活動ができているのか、また、育成部が願われている全国信徒会になっているのか。願いを一つにして、布教最前線は信徒であり、お結界を守っておられる先生方と一体となつていかななくてはならない。全国信徒会も10年を経過したので、見直しの時期にあると思う。

育成部長

教規・教団、押さえ直していく時期に来ていると思う。教会長を中心に形成されている組織である。全国信徒会のブロック信心研修会等の手続きについては、育成部を経由して当該教務センターへ通達していきたく、手続きの遵守をお願いしたい。(調整しながら進めていく)

お取次を頂いていくことは大切なことであるが、個人差がある、ズレがあるのではないか。神様と人(縦軸)、人と人(横軸) 神様のみ心にそっているのか。神様に心を向けていく。

□全国信徒会としても、育成部と具体的な話しができていくことが大切ではないか。

教信一体 双方の立場を尊重しながらすすめていく。実があがっていない。話し合いが足りない。組織の中での話し合いは、大切ではないか。

「布教」教団布教(教務として)＝布教部 信徒は、教会布教が中心(教会布教＝育成部) おかげ＝神様に会わせてもらったこと、本当のおかげ、都合の良いことがおかげ……

「神前拝詞」の内容は、お道案内となっている。

ブロック信心研修会は、布教の一端となっているのだが、十分に理解されていない。教師の無関心さ、教団の中で位置付けされていても、活動を大切に思われない先生もおられる。教会長信行会(1,500教会 出席者-950~960人) むずかしさを感じる。

○教庁7階会議室を、全国信徒会の専用の部屋として確保できないか。(全国信徒会の事務局整備)

日時：平成22年9月12日(日) 13:10～15:05

場所：神戸市・兵庫県民会館 会議室

出席者：委員長1名・副委員長2名・総務部長・運営部長・経理部長・業務部長4名
オブザーバー1名 計8名

1. 「あいよかけよ」誌 平成22年度収支決算(予想)について

編集及び取材経費について(利益が上がった場合は、経費として計上していく)

送料について(大里印刷)検討してもらう。

拡販 購読していない教会には、贈呈してはどうか。再チェックしてみる。

「あいよかけよ」誌を知らない教会があるようである。

2. 活動推進プロジェクト会議の開催について(11月14日 9:00~12:00 本部教庁)

収束する方向で、次のステップへ「布教推進」を軸にして。

3. VE活動の推進について

平成23年度から、本格的に活動していく予定である。

4. 平成23年度から「布教推進」に関する委員会・(仮称)世界平和祈願祭のプロジェクトの人選を行い、活動していく。
 5. 平成23年度 活動方針・方途につて、再度検討していく。
 6. 諸会議開催に当たっての会場設営は、各部毎に担当が行う。
- 委員からの提言 教師の頑張、教会布教、教会の活性化
- | | |
|-------|----------------------------------|
| 財政問題 | 本部人件費の削減、地方での行事の削減 |
| 教団布教 | 輔教の実践化(教団の輔教、運動は教務主導) |
| 平和集会 | 平和祭典への全国化
(平和活動センター/非戦ネットワーク) |
| 青少年育成 | 教育制度の見直し |

⑩ 布教推進会議 (布教活動推進プロジェクト)

日時：平成22年11月14日(日) 9:15～11:05

場所：本部教庁 4階中会議室

出席者：委員長1名・副委員長2名・総務部長・運営部長・経理部長・業務部長4名
 担当委員1名・編集長1名 計9名 事務局1名

① これからの布教推進への取組みについて

布教活動推進プロジェクトでは、平成18年より平成21年3月まで3つのプロジェクトで活動し「調査報告書」を作成したが、関係機関と全国信徒会委員には配布されたが、全教的には配布されなかった。(本教の現状と課題への取組みがまとめられている)

*布教推進チーム

(1) 3つの標語 年間活動報告(布教実践項目)に加える。(平成22年)

「あいよかけよ」誌に常時掲載

大谷本通りのアーチに横断幕を掲出(平成22年10月)

「金光新聞」への掲載、パンフレットを製作配布

(2) 検討して出てきた課題の関係箇所に提言

*プロジェクトの効果

本部、布教推進に関わるプロジェクトの立ち上げ/霊地活性化へ

教信一体とは言いが……

若い教師は、もっと学んでいく必要があるのではないか。青年教師の育成、学院生へのアプローチは大切ではないか。

青年教師へのアプローチ(センターを通して進める必要がある)

広島平和集会(教信が一緒になって作り上げてきた)

兵庫：信心研修会(センター所長、担当教師の出席を得て、教信との懇談が有効であった)地域センターとの協力関係は必要である。

平成22年度 教区信徒会 主行事活動報告

北海道教区信徒会

行事名	北海道教区信徒会委員総会及び研修会
開催日	平成22年1月23日(土)～24日(日)
開催場所	金光教札幌教会
行事内容	①北海道教区信徒会委員総会 ※各地区行事、近況報告、「あいよかけよ」誌拡販 ②研修会 講師 北海深川教会長 星野 孟 先生
参加者数	25名

東北教区信徒会

行事名	東北教区集会
開催日	平成22年6月19日(土)～20日(日)
開催場所	宮城県松島町「パレス松島」
行事内容	第一部 あいよかけよの生活運動推進集会 (主催：東北教務センター) 講師 金光教布教部長 和泉正一先生 (東京都・白金教会) 第二部 教区信徒集会 アニメ「金光さま」上映 教区信徒会委員紹介 教区信徒会 委員長挨拶 大川 淳 講話 講題「神人の道」を現し、伝える 講師 全国信徒会 委員長 原田幸次 (山口県・東小郡教会) 金光教ラジオ放送 ラジオドラマ朗読 (教区信徒会委員)
参加者数	131名

関東教区信徒会

行事名	第17回首都圏「女性の集い」
開催日	平成22年2月11日(木祝) 13:00～16:30
開催場所	東京教会 金光教館「イーストホール」
行事内容	講演 講題「信心の実証」 講師 江川和子氏 (埼玉県・浦和教会) 班別懇談・くつろぎタイム
参加者数	111名

行事名	関東信 信奉者研修会 併催 第41回千葉県教会連合会一泊研修会
開催日	平成22年6月5日(土) 13:00～6日(日) 12:00
開催場所	千葉市「ホテルプラザ菜の花」
行事内容	講演 講題「信心の道」—ここまでのお礼 ここからの願い— 講師 金光教教会部長 安武秀信先生 (鹿児島県・大口教会) 班別懇談 テーマ「神人の道を開く」(1)(2)
参加者数	70名

行事名	第1回 e～VE (イーヴ) 交歓会 (信徒会活動のニューモデルを目指して)
開催日	平成22年3月13日(土) 11:00～15:00
開催場所	金光教センタービル 研修ホール
行事内容	スペシャル講演 ① 西原 實氏「我が会社の技術を語る」 埼玉・浦和教会 ② 前田基雄氏「ベトナムでの技術指導」 千葉・千葉教会 ③ 堀端 肇氏「世界金融・経済情勢から見た日本の現状」 神奈川・藤沢教会 ④ 佐々木直氏「自分の人生を信仰的に語る法」 東京・本中野教会
参加者数	25名

行事名	第2回 e～VE (イーヴ) 交歓会 (信徒会活動のニューモデルを目指して)
開催日	平成22年9月5日(日) 11:00～15:00
開催場所	金光教センタービル 研修ホール
行事内容	ショート講演 ① 山本朝男氏「原子力エネルギー平和利用の光と影」 茨城・水戸教会 ② 佐々木直氏「家族の絆ってなんだろう」 東京・本中野教会 ③ 吉岡裕子氏「和の世界に魅せられて」 神奈川・鎌倉教会 —着物から遊び着をつくる— 着物をリニューアル 試着 ④ 藤原育子氏「浦和教会のぬいもの活動から」 埼玉・浦和教会 ビデオ鑑賞「水は愛を語る」(自ら生まれる水の結晶)
参加者数	32名

信越教区信徒会

行事名	全国信徒会 北四ブロック信心研修会
開催日	平成22年6月19日(土) 13:00～20日(日) 10:00
開催場所	富山市「富山第一ホテル」
行事内容	第一部 パネルディスカッション「信心の喜びを伝えていこう」 コーディネーター 三浦義雄先生/パネラー 信徒5名 第二部 講演 講題「神人の道を現し伝える」 講師 金光教育成部長 岡成敏正先生(山口県・鹿野上教会) 第三部 交流のつどい(大正琴演奏/踊り)
参加者数	207名

東海教区信徒会

行事名	第23回 信心道場
開催日	平成22年7月3日(土) 13:30～4日(日) 12:00
開催場所	愛知県額田郡幸田町「天の丸」
行事内容	講演 講題「信心の喜び 楽しみ」 講師 金光教富山教会副教会長 三浦義雄先生 ライフチャートを記入して、各自の人生の充実感・信心の満足度……。
参加者数	45名

西近畿教区信徒会

行事名	全国信徒会 中央ブロック信心研修会
開催日	平成22年9月11日(土) 13:30～16:30
開催場所	神戸市「兵庫県民会館ホール」
行事内容	テーマ「神人の道を現し伝える」 サブテーマ「よろこびが伝わる生き方を求めて」 教話 講題「神様の生まれる信心生活を」 講師 三重県・日永教会長 松江孝行先生 信心体験発表「神様に喜んでいただくために」 発表者 中谷智美氏(五十鈴川教会信徒) コーラス 金光教兵庫合唱団
参加者数	323名

東中国教区信徒会

行事名	第7回 地区交流会
開催日	平成22年7月11日(日) 13:00～16:00
開催場所	金光教鳥取教会
行事内容	第一部 講話 講題「鳥取教会のあゆみと活動」 講師 鳥取県・鳥取教会 福場剛雄先生 第二部 交流会「日頃実践している事、信心上の課題について」
参加者数	12名

行事名	第8回 地区交流会
開催日	平成22年8月21日(土) 13:00～16:00
開催場所	金光教豊原教会
行事内容	第一部 講話 講題「豊原教会のあゆみと活動」 講師 岡山県・豊原教会 小林光先生 第二部 交流会「日頃実践している事、信心上の課題について」
参加者数	18名

西中国教区信徒会

行事名	第65回 広島平和集会
開催日	平成22年7月25日(日) 9:30～
開催場所	広島平和記念公園内原爆慰霊碑前及び広島県民文化センター
行事内容	メインテーマ「あいよかけよで共に生きる」 サブテーマ「今あるこの命 その役割を求めて」 原爆慰霊碑参拝式／第一部 原爆死没者慰霊祭、第二部 朗読・合唱
参加者数	450名

行事名	第26回 山口平和の祈り集会
開催日	平成22年7月18日(日) 10:30～
開催場所	山口市・原爆死没者慰霊碑前
行事内容	メインテーマ「あしもとからの平和を祈る」 慰霊・祈願祭
参加者数	95名

行事名	やつなみレディース
開催日	平成22年6月27日(日)
開催場所	広島市南区民文化センター
行事内容	講演 講題「神様からの贈り物」 講師 チッチキンダーガーデン園長 山口育子氏
参加者数	155名(内未信者30名)

四国教区信徒会

行事名	教区信徒会研修会
開催日	平成22年7月17日(土)～18日(日)
開催場所	愛媛県八幡浜市・JA西宇和会館
行事内容	講演 講師 福岡県・行橋教会 井手美智雄先生 発表者 香川県・牟礼教会 信徒 森下武義氏 2日目 講師を囲んでの懇談
参加者数	139名

北九州教区信徒会

行事名	教区信徒会委員総会及び委員研修会
開催日	平成22年1月24日(日) 13:30～
開催場所	金光教北九州教務センター
行事内容	教区委員総会 委員研修会(青年教師3名による教話) (1) 後藤寺西部教会 岡 信太郎先生 (2) 二日市教会 千種 信地郎先生 (3) 大橋教会 小出雄三先生
参加者数	34名

行事名	全国信徒会 西南ブロック信心研修会
開催日	平成22年6月20日(日) 12:00～16:00
開催場所	北九州市「北九州芸術劇場」
行事内容	テーマ「神人の道を現し伝える」 サブテーマ「求めよう 広げよう 信心の喜びを」 講話 講題「信心を語る」現代世界と金光教・信心を語る／信心が語る 講師 関西大学文学部教授、関西福祉大学講師、教学研究所嘱託 宮本 要太郎先生 パネルディスカッション パネラー 女性信者－4名
参加者数	709名

行事名	北九州教区委員総会及び委員研修会
開催日	平成22年11月28日(日) 13:30～
開催場所	金光教北九州教務センター
行事内容	教区委員総会 委員研修会 講話 講師 ブラジル モジ・ダス・クルーゼス教会長 秋山誠治先生
参加者数	30名

南九州教区信徒会

南九州教区は、大分県・鹿児島県・宮崎県・熊本県と広範囲にまたがっているため、教区単位で行事が開催しにくい状況なので、各地方連合会単位で記載します。

大分県南部教会連合会信徒会

行事名	信徒幹部研修会（輔教、輔教志願者の信心発表）
開催日	平成22年3月14日(日)
開催場所	金光教大分教会
行事内容	輔教、輔教志願者の信心発表
参加者数	43名

行事名	女性の集い
開催日	平成22年6月26日(土)
開催場所	金光教佐伯教会
行事内容	講話「金光教輔教について」 講師 岡部道学先生
参加者数	81名

大分県北部教会連合会信徒会

行事名	第1回「県北のつどい」
開催日	平成22年3月7日(日)
開催場所	大分農業文化公園
行事内容	テーマ「結界取次の充実と展開」 4地区の教師による感話発表
参加者数	151名

行事名	女性集会
開催日	平成22年8月28日(土)
開催場所	金光教安岐教会
行事内容	女性信奉者による信心発表と懇談／バザー
参加者数	63名

鹿児島地方教会連合会信徒部

行事名	第1回 信徒研修会
開催日	平成22年3月28日(日)
開催場所	金光教鹿児島教会
行事内容	テーマ「これからの信徒活動について」 信心発表・問題提起 入木田 覺氏
参加者数	27名 (大口教会)

行事名	信奉者研修会
開催日	平成22年7月11日(日)
開催場所	金光教串木野教会
行事内容	講話 講題「信心の道」 講師 宮崎北教会長 松井 真佐雄先生
参加者数	65名

行事名	女性のつどい
開催日	平成22年8月29日(日)
開催場所	宝山ホール
行事内容	講話 講題「きっかけはなに？」 講師 小林教会 中村 美智子先生
参加者数	60名

宮崎県教会連合会信徒部

行事名	青年ふれあいフォーラム
開催日	平成22年9月18日(土)～19日(日)
開催場所	ラスパ高崎
行事内容	講話 講師 山鹿教会 原口 菜穂子先生
参加者数	12名

熊本県教会連合会信徒部

行事名	信徒研修会
開催日	平成22年2月14日(日)
開催場所	金光教熊本教会
行事内容	講話 講題「150年を振り返って、今後の取組み」
参加者数	講師 三角教会 田中道康先生 51名

行事名	2地区合同研修会(2地区合同で3ヶ所、6地区)
開催日	平成22年6月20日(日)
	① 球磨・城北地区(場所:江田教会) 参加者数 86名
	講話 講題「拝詞集のご理解」
	講師 江田教会長 菊川洋一先生
	② 天草・八代地区(場所:天草青年の家) 参加者数 96名
	講話 講題「教会の働きと教師信者の取組み」
	講師 諫早教会長 原 正忠先生
	③ 中央・東部地区(場所:そよ風パーク) 参加者数 83名
	体験発表 テーマ「暮らしの中に信心を」 発表者 3名

行事名	女性のつどい
開催日	平成22年3月7日(日)
開催場所	金光教熊本教会
行事内容	講話 講題「祈られて 導かれて」 講師 天草教会 由布玲子先生
参加者数	95名

平成22年度 歳入・歳出 決算書

平成22年1月1日～12月31日

金光教全国信徒会

歳入の部

(単位 円)

款	項	決算額	予算額	予算対増減	摘要
1. 拠出金	① 拠出金	1,978,000	1,980,000	△ 2,000	13教区
2. 協力金	① 協力金	1,200,000	1,200,000	0	協力会
3. 諸収入	① 受取利息	488	0	488	
	② 雑収入	1,344	0	1,344	
4. 繰越金	① 前期繰越金	1,396,840	500,000	896,840	
歳入合計		4,576,672	3,680,000	896,672	

歳出の部

款	項	決算額	予算額	予算残額	摘要
1. 活動費		2,407,571	2,050,000	△ 357,571	
	① 研修会費	900,000	900,000	0	北四・中央・西南ブロック
	② 各種活動協賛金	156,000	100,000	△ 56,000	平和活動6件・少年少女会
	③ VE活動費	80,963	200,000	119,037	
	④ 広報活動費	387,100	400,000	12,900	諸報告他
	⑤ 活動研究費	0	50,000	50,000	
	⑥ 女性ネットワーク活動費	300,945	400,000	99,055	
	信徒会10周年記念冊子費	582,563		△ 582,563	23年度廃項
2. 会議費		1,157,175	1,250,000	92,825	
	① 委員会費	116,780	100,000	△ 16,780	
	② 常任委員会費	92,345	100,000	7,655	
	③ 委員交通費	930,000	1,000,000	70,000	委員交通費補助
	④ その他会議費	18,050	50,000	31,950	10周年記念冊子発行打合
3. 事務局費		203,630	270,000	66,370	
	① 旅費交通費	47,380	50,000	2,620	
	② 備品費	42,160	5,000	△ 37,160	会議室戸棚・角印
	③ 通信費	82,563	80,000	△ 2,563	
	④ 消耗品費	4,087	40,000	35,913	
	⑤ 印刷費	0	70,000	70,000	
	⑥ 雑費	27,440	25,000	△ 2,440	
4. 活動準備積立金		600,000		△ 600,000	活動準備金
5. 予備費	① 予備費	0	110,000	110,000	
歳出合計		4,368,376	3,680,000	△ 688,376	

歳入合計	4,576,672
歳出合計	4,368,376
次期繰越金	208,296

財産目録 H22.12.31現在	
現金	16,221
郵便貯金	792,075
合計	808,296

(活動準備積立金60万円を含む)

【監査報告】

平成22年度 金光教全国信徒会の歳入・歳出決算書を精査した結果、正当に処理され、且つ正確であることを認めます。

平成23年3月5日

監事 池田 正 ㊟
監事 山田 春也 ㊟

平成23年度 歳入・歳出 予算書

平成23年1月1日～12月31日

金光教全国信徒会

歳入の部

(単位 円)

款	項	予算額	22年予算額	増 △減	摘 要
1. 拠出金	① 拠出金	1,980,000	1,980,000	0	教区よりの拠出金
2. 協力金	① 協力金	1,200,000	1,200,000	0	協力会
3. 諸収入	① 受取利息	0	0	0	
	② 雑収入	0	0	0	
4. 繰越金	① 前期繰越金	500,000	500,000	0	
歳入合計		3,680,000	3,680,000	0	

歳出の部

款	項	予算額	22年予算額	増 △減	摘 要
1. 活動費		2,100,000	2,150,000	△ 50,000	
	① 研修会	900,000	900,000	0	北四・中央・西南ブロック集会
	② 各種活動協賛金	100,000	100,000	0	平和活動センター他
	③ V E 活動費	250,000	300,000	△ 50,000	
	④ 広報活動費	400,000	400,000	0	諸報告・書中・年賀・信徒会マニュアル
	⑤ 布教推進費	50,000	50,000	0	
	⑥ 女性ネットワーク活動費	350,000	400,000	△ 50,000	
	⑦ 世界平和に関する費用	50,000	0	50,000	プロジェクト
2. 会議費		1,250,000	1,250,000	0	
	① 委員会費	100,000	100,000	0	年2回
	② 常任委員会費	100,000	100,000	0	年5回
	③ 委員交通費	1,000,000	1,000,000	0	交通費補助
	④ その他会議費	50,000	50,000	0	部会・活動運営協議会
3. 事務局費		270,000	270,000	0	
	① 旅費交通費	50,000	50,000	0	地方出張費
	② 備品費	5,000	5,000	0	
	③ 通信費	80,000	80,000	0	
	④ 消耗品費	40,000	40,000	0	
	⑤ 印刷費	70,000	70,000	0	
	⑥ 雑費	25,000	25,000	0	
4. 予備費	① 予備費	60,000	10,000	50,000	
歳出合計		3,680,000	3,680,000	0	

「あいよかけよ」誌 平成22年度 損益計算書

平成22年1月1日～12月31日

収入の部

(単位 円)

款 項	決算額	予算額	予算対増減	摘 要
I. 購読料収入	12,634,525	14,450,000	△ 1,815,475	1,900×7,500冊 1,932×6,531冊
① 定期購読料	12,463,675	14,250,000	△ 1,786,325	
② スポット収入	170,850	200,000	△ 29,150	
II. 広告収入	2,018,335	1,700,000	318,335	
III. 受取利息	198	0	198	
IV. 雑収入	18,640	21,000	△ 2,360	寄付金(やつなみ友愛会)
V. 前期繰越金	38,467	38,607	△ 140	
合 計	14,710,165	16,209,607	△ 1,499,442	

支出の部

款 項	決算額	予算額	予算残額	摘 要
I. 製本原価	12,027,133	13,518,000	1,490,867	予算8,000冊 決算6,531冊
① 印刷製本費	4,761,750	5,570,000	808,250	
② 梱包発送費	1,999,947	2,228,000	228,053	
③ 原稿料	0	1,967,000	1,967,000	23年度から制作費と合併
④ 制作費	3,777,850	2,265,000	△ 1,512,850	
⑤ 編集会議費	565,150	839,000	273,850	
⑥ 取材経費	922,436	649,000	△ 273,436	
II. 一般管理費	2,636,270	1,965,000	△ 671,270	
① 事務外注費	850,000	1,000,000	150,000	購読管理・簿記会計処理
② 通信費	70,580	200,000	129,420	
③ 広告宣伝費	54,600	150,000	95,400	
④ 支払手数料	156,320	170,000	13,680	
⑤ 事務消耗品費	16,400	90,000	73,600	
⑥ 租税公課	137,400	150,000	12,600	法人税
⑦ 備品費	0	40,000	40,000	
⑧ 旅費交通費	1,254,000	60,000	△ 1,194,000	常任委員一部負担
⑨ 運営会議費	3,380	100,000	96,620	
⑩ 雑費	93,590	5,000	△ 88,590	
III. 予備費		726,607	726,607	
① 予備費		726,607	726,607	
合 計	14,663,403	16,209,607	1,546,204	

収入合計	14,710,165
支出合計	14,663,403
次年度繰越金	46,762

財産目録 (平成22年12月31日現在)			
現 金	347,188	普通預金郵貯銀行	30,556
普通預金中国銀行	421,395	郵便振替	2,470,182
		合 計	3,269,321

【監査報告】

平成22年度 金光教全国信徒会あいよかけよ誌の収入・支出を精査した結果、正当に処理され、且つ正確であることを認めます。 平成23年3月5日

監 事 太田和光 ㊟
監 事 井ノ口善嗣 ㊟

「あいよかけよ」誌 平成23年度 損益計算予算書

平成23年1月1日～12月31日

収入の部

(単位 円)

款 項	予算額	22年度決算額	増 △減	備 考
I. 購 読 料 収 入	13,500,000	12,634,525	865,475	23年度7,000冊×1,900円
① 定期購読料	13,300,000	12,463,675	836,325	
② スポット収入	200,000	170,850	29,150	
II. 広 告 収 入	2,100,000	2,018,335	81,665	
III. 受 取 利 息		198	△ 198	
IV. 雑 収 入	21,000	18,640	2,360	
V. 前 年 度 繰 越 金	40,000	38,467	1,533	
合 計	15,661,000	14,710,165	950,835	

支出の部

款 項	予算額	22年度決算額	増 △減	備 考
I. 製 本 原 価	12,528,000	12,027,133	500,867	
① 印刷製本費	5,000,000	4,761,750	238,250	23年7,500冊
② 制作費	3,800,000	3,777,850	22,150	
③ 原稿料			0	廃項
④ 梱包発送費	2,228,000	1,999,947	228,053	
⑤ 編集会議費	600,000	565,150	34,850	
⑥ 取材経費	800,000	922,436	△ 122,436	
II. 一般管理販売費	2,655,000	2,636,270	18,730	
① 事務外注費	850,000	850,000	0	
② 通信費	100,000	70,580	29,420	
③ 広告宣伝費	100,000	54,600	45,400	
④ 支払手数料	170,000	156,320	13,680	
⑤ 消耗品費	20,000	16,400	3,600	
⑥ 備品費	40,000		40,000	
⑦ 租税公課	150,000	137,400	12,600	法人税・消費税
⑧ 交通費	1,200,000	1,254,000	△ 54,000	
⑨ 運営会議費	20,000	3,380	16,620	
⑩ 雑費	5,000	93,590	△ 88,590	
III. 予 備 費	478,000		478,000	
① 予 備 費	478,000		478,000	
IV. 次 期 繰 越 金		46,762	△ 46,762	
合 計	15,661,000	14,710,165	950,835	

平成23年2月20日

<参考> 1ヶ月販売冊数

13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
8,284冊	8,099冊	7,903冊	7,769冊	7,495冊
18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
7,314冊	7,097冊	6,520冊	6,583冊	6,531冊

平成22年度 全国信徒会協力会 収支決算書

平成22年1月1日～12月31日

金光教全国信徒会協力会

収入の部

(単位 円)

項 目	決算額	予算額	予算対 増△減	備 考
協 力 会 費	2,097,500	920,000	1,177,500	
正 会 員	744,000	700,000	44,000	62口 45件
賛 助 会 員	1,003,500	20,000	983,500	3件
永 久 会 員	350,000	200,000	150,000	1件
基 金 準 備 戻 金	400,000	300,000	100,000	
寄 付 金	0	1,000	△ 1,000	
利 息 ・ 分 配 金	175	1,000	△ 825	
前 年 度 繰 越 金	175,845	175,845	0	
合 計	2,673,520	1,397,845	1,275,675	

支出の部

(単位 円)

項 目	決算額	予算額	予算残	備 考
協 力 金	1,200,000	1,200,000	0	
全国信徒会 協力金	1,000,000	1,000,000	0	
特 別 協力金	200,000	200,000	0	
基 金 準 備 金	0	0	0	
運 営 連 絡 費	39,000	50,000	11,000	
事 務 通 信 費	44,410	55,000	10,590	
郵 便 払 込 料 金	5,290	15,000	9,710	
予 備 費	0	77,845	77,845	
合 計	1,288,700	1,397,845	109,145	

各項目の流用を認める。

収 入 合 計 額	2,673,520
支 出 合 計 額	1,288,700
差 引 残 高	1,384,820

……平成22年12月31日現在

財 産 目 録		平成22年12月31日現在 (単位 円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 性 預 金 ・ 現 金	1,384,820	基 金 準 備 金	280,000
郵 便 貯 金	1,280,399	基 金 積 立 金	4,400,000
郵 便 振 替 貯 金	34,220	郵 便 積 立 貯 金	3,600,000
現 金	70,201	投 資 信 託	800,000
		合 計	6,064,820

上記の通り収支決算報告をいたします。

平成23年3月5日

会 長 沖 秀 廣 ㊟

会 計 桐 口 竹 雄 ㊟

【監査報告】

上記の収支を監査しましたところ、誤りのないことを認めます。

平成23年2月20日

監 事 奥 村 良 次 ㊟

平成23年度 全国信徒会協力会 収支予算書

平成23年1月1日～12月31日

金光教全国信徒会協力会

収入の部

(単位 円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	増 △減	備 考
協 力 会 費	970,000	920,000	50,000	
正 会 員	700,000	700,000	0	45件 58口
賛 助 会 員	20,000	20,000	0	2口
永 久 会 員	250,000	200,000	50,000	
基 金 準 備 戻 金	0	300,000	△ 300,000	
寄 付 金	1,000	1,000	0	
利 息 ・ 分 配 金	1,000	1,000	0	
前 年 度 繰 越 金	1,384,820	175,845	1,208,975	
合 計	2,356,820	1,397,845	958,975	

支出の部

(単位 円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	増 △減	備 考
協 力 金	1,200,000	1,200,000	0	
全国信徒会 協力金	1,000,000	1,000,000	0	
特 別 協力金	200,000	200,000	0	
基 金 準 備 金	0	0	0	
運 営 連 絡 費	50,000	50,000	0	
事 務 通 信 費	55,000	55,000	0	
振 込 ・ 払 込 料 金	15,000	15,000	0	
予 備 費	1,036,820	77,845	958,975	
合 計	2,356,820	1,397,845	958,975	

各項目の流用を認める。

全国信徒会 教区選出委員・特選委員

(平成23年～平成25年)

教区選出委員 (定数31名) (常任委員17名以内)

教区名	定数	教区役職	全国信役職	氏名	教会名	備考
北海道	1	委員長	常任委員	杉本 誠一	札幌南郷	
東北	1	委員長	常任委員	大川 淳	大山	
関東	3	委員長	常任委員	太田 明	大崎	
			委員	阪本 正雄	中野	
			委員	関口 昭子	東京	
信越	1	委員長	常任委員	森 義明	金沢南	
東海	2	委員長	常任委員	杉田 義守	築地	
			委員	吉見 庄司	蒲郡	
東近畿	3	委員長	常任委員	杉山 謙三	伊勢	
			委員	鈴木 直良	北里	
			委員	中谷 智美	五十鈴川	
中近畿	4	委員長	常任委員	松本 克美	東田島	
			委員	坂崎 鉄二	和歌山	
			委員	植田 富子	大友	
			委員	畠山 栄津子	大友	
西近畿	2	委員長	常任委員	奥村 良次	六甲	
			委員	佐久間 昭彦	姫路東	
東中国	3	委員長	常任委員	松本 汪	牛窓	
			委員	武田 充弘	宇野西	
			委員	治郎 丸 肇	勝間田	
西中国	3	委員長	常任委員	藤原 邦久	御幸	
			委員	原田 幸次	東小郡	
			委員	永井 猛	湯田	
四国	2	委員長	常任委員	鈴木 護	久枝	
			委員	花岡 建八郎	小松島	
北九州	4	委員長	常任委員	高橋 定利	合楽	
			委員	神崎 秀美	夜須	
			委員	添田 徳次	古月	
			委員	戸上 邦弘	大牟田	
南九州	2	委員長	常任委員	入木田 覺	大口	
			委員	合原 勝	日田	

特選委員 (一部常任委員含む) (10名以内)

関東		常任・特選委員	高橋 章浩	日本橋	
信越		常任・特選委員	高橋 達博	富山	
東中国		常任・特選委員	大橋 徳一	本部	
東中国		常任・特選委員	飯田 美子	足守	
北九州		特選委員	大庭 太郎	福岡	
東近畿		特選委員	桐口 竹雄	京極	
西中国		特選委員	三ツ井 澈	呉	
東近畿		特選委員	砺波 修	千本	
東近畿		特選委員	木村 日出子	加茂川	
東中国		特選委員	西 規雄	本部	

全国信徒会 委員役職・当局主管部 名簿一覽

(平成23年～平成25年)

委員 (教区選出-31名・特選-10名 計41名)

No.	役職	氏名	教区名	教会名	
1	委員長	原田 幸次	西中国	東小郡	
2	副委員長	桐口 竹雄	東近畿	京 極	経理部/協力会管掌
3	〃	三ツ井 澈	西中国	呉	総務部管掌
4	〃	高橋 定利	北九州	合 楽	常任/布教推進会議担当
5	★総務部長	太田 明	関 東	大 崎	常任
6	総務部員	武田 充弘	東中国	宇野西	
7	〃	吉見 庄司	東 海	蒲 郡	
8	★経理部長	鈴木 護	四 国	久 枝	常任
9	経理部員	鈴木 直良	東近畿	北 里	
10	〃	坂崎 鉄二	中近畿	和歌山	
11	〃	治郎丸 肇	東中国	勝間田	
12	★運営部長	杉山 謙三	東近畿	伊 勢	常任
13	運営部次長	松本 克美	中近畿	東田島	常任
14	運営部員	添田 徳次	北九州	古 月	
15	〃	大庭 太郎	北九州	福 岡	特選
16	〃	戸上 邦弘	北九州	大牟田	
17	★事業部長	奥村 良次	西近畿	六 甲	常任
18	事業部員	杉本 誠一	北海道	札幌南郷	常任
19	〃	中谷 智美	東近畿	五十鈴川	
20	〃	佐久間 昭彦	西近畿	姫路東	
21	〃	合原 勝	北九州	日 田	
22	〃	大橋 徳一	東中国	本 部	常任/特選
23	★VE代表	高橋 章浩	関 東	日本橋	常任/特選
24	部 員	大川 淳	東 北	大 山	常任
25	〃	阪本 正雄	関 東	中 野	
26	〃	砺波 修	東近畿	千 本	
27	〃	西 規雄	東中国	本 部	特選
布教推進会議					
28	★代表	神崎 秀美	北九州	夜 須	
29	部 員	藤原 邦久	西中国	御 幸	常任
30	〃	高橋 達博	信 越	富 山	常任/特選
31	〃	花岡 建八郎	四 国	小松島	
32	〃	入木田 覺	南九州	大 口	常任
世界平和祈願に関するプロジェクト					
33	★代表	松本 汪	東中国	牛 窓	常任
34	部 員	杉田 義守	東 海	築 地	常任
35	〃	永井 猛	西中国	湯 田	
36	〃	森 義明	信 越	金沢南	常任
女性ネットワーク					
37	★代表	飯田 美子	東中国	足 守	常任/特選
38	部 員	関口 昭子	関 東	東 京	
39	〃	中谷 智美	東近畿	五十鈴川	
40	〃	神崎 秀美	北九州	夜 須	
41	〃	植田 富子	中近畿	大 友	
42	〃	島山 栄津子	中近畿	大 友	
43	〃	木村 日出子	東近畿	加茂川	特選

相談役/監事/参与

役職	氏名	教会名
相談役	沖 秀廣	廿日市
〃	才田 孝夫	福 岡
監 事	池田 正	尾 道
〃	楠田 実	阪 南
参 与	井野 清重	東九条
〃	山本 一男	墨 染
〃	富川 光一	京町堀
〃	太田 和光	岡 東
〃	満留 敏弘	串木野
〃	服部 実	碑文谷
〃	井ノ口 善嗣	岩代郡山

当局主管部

	氏名	役職
顧問	佐藤 光俊	教務総長
相談役	福田 浩	総務部長
〃	岡成 敏正	育成部長
〃	安武 秀信	教会部長
〃	和泉 正一	布教部長
〃	山下 輝信	財務部長

全国信徒会担当

	氏名	役職
担当職員	江田 泉	育成部次長
〃	高橋 志郎	育成部部員

全国信徒会事務局

役職	氏名	教会名
事務局	辻 徳子	本 部

全国信徒会協力会・「あいよかけよ」誌関係

役員名簿一覧表

(平成23年～平成25年)

全国信徒会協力会役員

役職	氏名	教区名	教会名
会長	沖 秀 廣	西中国	廿日市
副会長	八木 忠 雄	北海道	札幌
会計	桐口 竹 雄	東近畿	京 極
運 営 委 員	八木 忠 雄	北海道	札幌
	井ノ口 善 嗣	東 北	岩代郡山
	服部 実	関 東	碑文谷
	高橋 達 博	信 越	富 山
	杉田 義 守	東 海	築 地
	杉山 謙 三	東近畿	伊 勢
	楠田 実	中近畿	阪 南
	奥村 良 次	西近畿	六 甲
	松本 汪	東中国	牛 窓
	原田 幸 次	西中国	東小郡
参 与 監 事	鈴木 護	四 国	久 枝
	高橋 定 利	北九州	合 楽
	入木田 覺	南九州	大 口
参 与 監 事	山本 一 男	東近畿	墨 染
参 与 監 事	奥村 良 次	西近畿	六 甲

「あいよかけよ」誌 編集局

(編集局員を除く)

役職	氏名	教区名	教会名
相談役	沖 秀 廣	西中国	廿日市
編集局長	才田 孝 夫	北九州	福 岡
編集局次長	奥村 良 次	西近畿	六 甲
〃	服部 実	関 東	碑文谷
編集長・部長	山本 徹	西近畿	今 津
編集部次長	阪本 正 雄	関 東	中 野
経理部長	鈴木 護	四 国	久 枝
監 事	井ノ口 善 嗣	東 北	岩代郡山
〃	松本 汪	東中国	牛 窓
事務局	辻 徳 子	東中国	本 部

「あいよかけよ」誌 編集チーム

(編集局員を除く)

チーム	氏名	教会名
東 京	江川 和 子	浦 和
	小林 雄二郎	目 黒
	関口 昭 子	東 京
	広瀬 陽 子	浦 和
	山本 朝 男	水 戸
	山田 愛 子	御 田
関 西	瀬川 勝 之	鶴 橋
	中谷 智 美	五十鈴川
	木村 日出子	加 茂 川
岡 山	飯村 美 子	足 守
	中村 文 子	勝 間 田
	中山 加寿子	早 島
四 国	永井 正 子	新 浜
	栗田 賢 二	松 山
九 州	渡辺 俊 治	長門船木
	藤尾 吉 祝	奈 多
	秋永 嘉 朗	合 楽
	藤木 敏 道	小倉木町
	神崎 秀 美	夜 須
	田中 佐百合	前 原

「あいよかけよ」誌 業務部

役職	氏名	教区名	教会名
部 長	奥村 良 次	西近畿	六 甲
次 長	松本 汪	東中国	牛 窓
部 員	杉本 誠 一	北海道	札幌南郷
〃	大川 淳	東 北	大 山
〃	太田 明	関 東	大 崎
〃	杉田 義 守	東 海	築 地
〃	森 義 明	信 越	金沢南
〃	杉山 謙 三	東近畿	伊 勢
〃	松本 克 美	中近畿	東田島
〃	三ツ井 澈	西中国	呉
〃	鈴木 護	四 国	久 枝
〃	高橋 定 利	北九州	合 楽
〃	入木田 覺	南九州	大 口

「あいよかけよ」誌 購読のお願い

「あいよかけよ」誌 は…

金光教全国信徒会の会報で、金光教の信心を伝える冊子です。

いきいきした信心をめざし、皆さんの意見を反映します。

皆さんの投稿、発言歓迎！

生まれたての信心から、

ベテランの信心まで。

北海道から九州・沖縄・海外まで、

誌面を通して仲間ができます。

交流が生まれます。

どうぞ、お手元に

「あいよかけよ」誌 を！

月刊で毎月1日発行です。

「あいよかけよ」誌のお申込み方法

○購読申込みは、原則として年間契約で料金前納制です。

○購読料：1,700円（年間12冊 送料別途）
送料は下表を参照して下さい。教会等でまとめて購入されると、送料が割安になります。

○購読料の納入方法
お申し込みいただくと、最初の送本の際に振替用紙をお送りしますので、ご利用下さい。

○毎月の「送本冊数」と「年間送料」早見表

1冊の場合	800円	2冊～10冊まで	1,500円
11冊～20冊まで	2,900円	21冊～40冊まで	5,600円
41冊～99冊まで	10,000円	100冊以上は無料	

※ ご不明の点は、お近くの各教会連合会信徒会（部）・教区信徒会の委員の方、及び、下記へお尋ね下さい。

【申込先／問い合わせ先】

〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷320

金光教本部教庁7階

金光教全国信徒会 TEL・FAX 0865-42-4870

eメール：sintokai@konkokyo.or.jp

金光教全国信徒会 事務局 「あいよかけよ」誌

〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷320

金光教本部教庁7階

TEL・FAX 0865-42-4870

全国信徒会・あいよかけよ誌ホームページ

URL <http://aiyokakeyo.konko.jp/>

金光教宣言

大いなる天地に生かされる人間として
すべてのいのちを認め、尊び
神と人、人と人、人と万物が
あいよかけよで共に生きる世界を実現する

あいよかけよの生活運動

願い わが心の神にめざめ
祈り、対話、行動をもって
神を現す生活をすすめ
共に助かる世界を生みだそう

全国信徒会（平成23年度）

[綱 領] 真剣に御取次をいただき、御用のおかげをいただく
(活動・精神・理念) (昭和28年8月5日三代金光様からいただく)

[活動目標] (活動方針)

1. 人のことが願える自分になろう。 (信仰実践・信仰興隆)
1. いつでも、どこでも、誰にでも、信心の喜びを話していこう。 (布教)
1. 青少年と共に語り、共に育てあおう。 (信心継承・青少年育成)
1. 世界へ向けて愛の手を差しのべていこう。 (世界平和)

[布教実践項目] (布教実践)

1. 家のうち信心を高めよう。
1. みんなで挨拶を交わそう。
1. お取次の素晴らしさを伝えよう。